

# 令和4年度 第5回 鯖江警察署協議会 開催結果

## 1 日時

令和5年2月7日（火）午後2時から

## 2 場所

鯖江警察署

## 3 出席者

鯖江警察署協議会	会長以下	6人
鯖江警察署	署長以下	10人

## 4 議事

- (1) 署長挨拶
- (2) 会長挨拶



署長挨拶



会長挨拶

### (3) 令和4年度警察署協議会代表者会議の結果伝達

### (4) 令和4年の治安情勢

#### ア 生活安全課

- ・ 犯罪情勢
- ・ 今後の取組

#### イ 刑事課

- ・ 検挙状況

#### ウ 交通課

- ・ 交通事故発生状況

#### エ 警備課

- ・ 緊急事態対策の充実強化

#### オ 警務課

- ・ 若手警察官の早期戦力化



令和4年の治安情勢説明状況

## 5 質疑応答

### (1) 交通関係

#### 【委員】

交通死亡事故の被害者は、すべて高齢者なのか。

#### 【署員】

3人のうち2人は、65歳以上の高齢者である。

なお、交通死亡事故について県全体で見ると、交通死亡事故の74%が高齢者となっており、高齢者の占める割合が依然として高い。

#### 【委員】

駐車場でのいわゆる「コツン」事故が多いと聞いた。対策はないのか。

#### 【署員】

令和4年は、駐車場での交通事故が目立っている。特に、スーパーやドラッグストアの駐車場で発生が多いと感じている。

事故の状況を見ると、車を頭から突っ込んで駐車枠に止め、バックして車を出す際に交通事故を起こすことが多い。

駐車場での交通事故は、車の止め方だけでも交通事故防止ができることから、スムーズに発進できるように出船式の駐車方法の広報を進めようと考えている。

#### 【委員】

携帯電話をかけながら運転をしているのをよく見かけるが、交通違反取締りの対象となるのか。

#### 【署員】

携帯電話を手に持って通話しながらの運転は、交通違反であり、交通事故に直結しやすいということから、3年前に厳罰化された。一時、携帯電話使用の違反が減少したが、違反者がなくなったわけではないため、交通指導取締りを継続している。

当署では注意喚起を図るためにも、幹線道路をはじめいろいろな場所で指導取締りを行っており、相当数を検挙している。

#### 【委員】

国道8号の電光掲示板には、「運転に集中、前を見て、前を見て」と標示されており、運転者に安全運転や交通事故防止をストレートに伝えている。

このように、運転者の心に響く啓発も有効だと感じている。

#### 【署員】

ご意見のとおり、インスピレーションにつながるように掲示することが大切であると考えている。

#### 【委員】

歩道に積雪がある際、歩道を歩けないので車道を歩くことになるが、やむを



質疑応答の状況

得ず車道を歩く場合は右側通行すること、対向車である車が見える方向で歩くように広報がされていた。このような広報が、雪道での人と自動車の交通事故減少に効果があったのではないのかと感じている。

【署員】

やむを得ず車道を歩く場合は右側通行、車が見える位置での歩行を推奨しているが、特に夜間は視認性が相当悪くなることから、車道上の歩行は避けた方が良く考える。それでもなお、夜間に車道上を歩く必要がある場合は、反射材を有効活用していただきたい。

【委員】

今回の降雪時に信号機に雪が付いており、色が分からなくなっていた。対応はどのようにしているのか。

【署員】

信号機への着雪については、警察官が巡回し、着雪した信号機を確認すると長い棒を使って雪を落としている。

【委員】

信号機を温めればよいのではないか。

【署員】

昔の信号機は、白熱球で熱を発していたことから雪は溶けていたが、最近ではLEDとなり熱を発しないことから、着雪する場合がある。

降雪時に管内全体を把握することは難しいので、信号機の着雪を発見した場合は、警察署への連絡をお願いしたい。

## (2) 刑事関係

【委員】

他府県での発生であるが、特殊詐欺グループが強盗事件を起こしていると報道があった。

福井県でも波及しないようにしてほしい。

【署員】

そのように努めているが、特殊詐欺の被疑者をどれだけ捕まえてもSNSの闇バイト等で勧誘され、被疑者となる者が尽きない現状もある。同様に、強盗であっても闇バイトの募集で犯罪に加担する者が、一定数存在することも考えられる。

【委員】

県内でもSNSで闇バイトに勧誘された者はいるのか。

【署員】

当署が特殊詐欺事件で検挙した者の中にも、SNSの闇バイトに勧誘された者がいる。金欲しさに自分から入ってしまうことから防ぎにくい一面がある。

【委員】

SNSの普及により闇バイトの誘いはなくならないと思う。

高校生等に、自分の人生、家族、兄弟の人生が自分のした行為で破綻するか

もしれないことを教える必要があるのではないか。

若者に想像力を働かせるため、出前授業をやったらどうか。

【署員】

薬物乱用防止や暴力団排除については、これまで学生に対して行ってきた。

今後は、闇バイトのことなど若者が加害者にならないための指導にも取り組んでいきたいと思う。貴重な意見として参考にさせていただく。

### (3) 若手警察官の早期戦力化

【委員】

若手警察官の早期戦力化として、デブリーフィングを行っているとの説明であったが、具体的にはどのようなものか。

【署員】

交番勤務が終了した段階において、当番中に取り扱った事案を振り返り、刑事、生安、交通等の専務員からも意見を出してもらい、改善点について議論し、若手警察官のスキルアップを図るものである。

【委員】

デブリーフィングは、署員のスキルアップにつながるほか、コミュニケーション能力の向上や人柄の把握も可能と思われ、とても良い取組だと思う。

## 6 柔剣道訓練の見学



柔剣道訓練の見学状況

## 7 閉会